

公益財団法人 金沢市スポーツ事業団主催

第六回 かなざわスポーツ川柳コンテスト 入賞作品



8月から9月にかけて募集しました「スポーツ川柳」の入賞者が決定しましたので発表します。
全国からたくさんのご応募、ありがとうございました。

■募集期間 令和4年8月1日から9月20日まで

■応募者数 893人（全国46都道府県から応募がありました）

■応募総数 2,261句

■選評 石川県川柳協会 副会長 浜木文代先生



【一般の部】

どん尻を走る我が子に大拍手

（茨城県 豊ちゃん様 75歳 女性）

【選評】

途中で投げ出したりせず最後まで走り切った我が子へ大拍手。親心溢れた作品に胸がジンとしてホロリとする。また数字ばかりに気を取られて順位を追いかけすぎる傾向にある社会にもチクリ。頑張った子へ一番大きな金メダルをかけたいですね。



【小中学生の部】

追いついたそのダイビング流れ呼ぶ

（石川県 山田珠璃様 13歳 女性）

【選評】

一直線にぐんぐんのびてくるボール。そのボールを地面すれすれで見事キャッチ。フラインプレーにチームの士気も高まる。その気迫が逆転の流れを呼び寄せる。「さあここからだ」の声が漏れてくる。汗まみれで練習をした成果がここ一番にあらわれた。



【一般の部】

ウォーキング一步踏み出す新世界

(茨城県 すず様 女性 46歳)



【選評】

道先々で出会うものすべて昨日と同じものはない。昨日とさようならをして新しい自分にチャレンジ。前へ一步踏み出すことで違った景色に出会えるウォーキングは、体に心にするこぶる優しい。ワクワクドキドキ感が伝わってくる。



【一般の部】

ここからが効くぞ腕立てもう一回

(兵庫県 ぽん太様 男性 66歳)

【選評】

もう限界だと思った瞬間から「いや、まだいける」という心の声が聞こえた。「よしそれならば」とばかりギヤーを入れ替えてスタート。ここからが勝負と自分に言い聞かせつつ腕立てもう一回。心模様がよく分かる。



【小中学生の部】

逆上がりがんばりまめも誇らしげ

(滋賀県 山下由莉様 女性 14歳)

【選評】

手にマメを作りながら、何度も練習する逆上がり。できた瞬間心の中でマメと一緒にガッツポーズ！手のマメは頑張った証ですね。練習に付き合ってくれたマメも大きな味方ですね。おめでとう！



【小中学生の部】

集中し一刀入魂面を打つ

(福岡県 山田脩真様 男性 14歳)

【選評】

張り詰めた緊張感が伝わる。一点に絞り「今だ」と思った時迷うことなく面を打つ。(一刀入魂)の言葉に闘志を感じる。この成功体験は思い出とともに深く人生に活かされることだろう。



【一般の部】

ヨガポーズ家事しながらの二刀流

(富山県 小竹洋美様 女性 31歳)

【選評】

ヨガと家事をうまく両立。ウーマンパワー炸裂の明るい風を呼ぶ作品である。こんな風にプラス思考でいきたい。



【一般の部】

孫と祖父「若い力」で盛り上がる

(石川県 きん様 女性 61歳)

【選評】

「若い力」は金沢市から生まれた歌。老若男女問わずこのメロディーを聞くと胸を張って高らかに歌いたくなる曲である。盛り上がった光景が目に見えよう。



【一般の部】

豪速球フルスイングが空を切る

(沖縄県 かちわり様 男性 73歳)

【選評】

火の玉のような速さで向かってきた剛速球。それを迎え撃つ選手のフルスイング。力と力のぶつかり合い。気迫がこもった作品である。



【小中学生の部】

「ドンマイ」の友の一言勇気わく

(大阪府 ちーちゃん様 女性 13歳)

【選評】

しくじって気落ちした背中に「ドンマイ」と一言声をかけてくれた。「気にするな。さあ行くぞ」と肩を叩かれた。その途端笑顔が戻った。モリモリ勇気もわいてきた。



【小中学生の部】

恋人とキャッチボールは俺の夢

(愛知県 シマカン様 男性 14歳)

【選評】

初恋は甘く切ない。もし叶うならば胸の中の気持ちを送り届けたい。恋人になった暁には心と心を通わせていくための(キャッチボール)をするつもり・・・



【小中学生の部】

空たかく飛んでシュートをきめにいく

(石川県 広瀬綾音様 女性 11歳)

【選評】

思いつきり空高く飛んでヘッディング。「任せて」という気持ちがよく伝わる。青春の大地で逞しく伸びていってほしい。



【一般の部】

子の夜泣きスクワットして朝迎え

(富山県 豆大福様 女性 34歳)



【選評】

子の夜泣きを愛情深くユーモアに変えて子育てする姿に、エールを送りたい。悪戦苦闘の姿をスクワットに例えたところがよい。



【一般の部】

運動で心と体に福反応

(神奈川県 SKかびさん様 男性 42歳)

【選評】

運動は体をつくるが心もまた十分に培ってくれる。副反応を福反応としたところが面白い。



【一般の部】

稲刈りは家族みんながアスリート

(宮崎県 アカエタカ様 男性 71歳)

【選評】

家族総出の農繁期。和気藹々の家族像が、黄金の実りの中でさらにフル回転する。(アスリート)の表現が巧い。



【一般の部】

ボール投げ後ろへ逸らし影と追う

(岡山県 白とり貝様 男性 32歳)

【選評】

懸命にボールを追う。自分の影と競争しながら・・・気持ちが伝わる臨場感に溢れた作品である。



【一般の部】

前が出る郷土力士に声が出る

(石川県 コナコナ様 男性 65歳)

【選評】

郷土力士の取り組みでは、つい力が入り声も大きくなる。「そこだ」「前が出る」と前のめりになって応援する。故郷は温かい。



【小中学生の部】

かげふみでコロナをさけて遊びます

(岐阜県 斎藤史明様 男性 10歳)



【選評】

運動場は広い。密を避けて友を追い駆けたり追われたり。笑い声がここまで届きそうなみずみずしい作品である。



【小中学生の部】

決めてやる兄からもらったパスボール

(石川県 山田りゆうが様 男性 7歳)

【選評】

兄から受け取るパスボールは特別。「決めてやる」に思いが強く表れている。兄弟で切磋琢磨してスポーツを楽しんでいる姿が伝わってくる。



【小中学生の部】

運動をしたあとアイス天国だ

(石川県 久田 周様 女性 10歳)

【選評】

運動の後のアイスは最高！「天国だ」の言葉の表現も最高である。思わず顔がほころんでくる作品である。



【小中学生の部】

おかたづけ歩き回ればいい運動

(石川県 川淵若奈様 女性 11歳)

【選評】

散らかったものを片づけたり整理すると、思いのほか時間がかかる。でも清々しい気分と心地よい疲労感を二重に味わえる。



【小中学生の部】

完走後飲む水こそがご褒美だ

(大阪府 もりのみかん様 女性 14歳)

【選評】

走り切ってゴクゴクと飲む水は本当にうまい。友達と一緒に飲むからうまい。全身を充足感が包むからなおさらうまい。